



講演会



南吉文学の〈笑い〉

愛知県知多郡半田町（現在の半田市）に生まれ、短い生涯の間に「こん狐」「手袋を買いに」「でんでんむしのかなしみ」「おじいさんのランプ」など、今も人々に愛され続けている童話や童謡、詩、短歌などの作品を残した新美南吉。その南吉文学の悲哀を含んだ〈笑い〉について、今回の展示の監修者である原氏が、作品を紹介しながらお話しします。



●日時 平成23年1月22日(土)

午後2時～3時30分(開場1時30分)

●講師 原 昌 氏(中京大学名誉教授)

●会場 愛知県図書館 5階大会議室

●定員 先着80名(入場無料・申込不要)

●主催 愛知県図書館

直接会場までお越しください!

◆講演会会場には、児童文芸誌「兎の耳」(大正10年発行)、「少国民新聞」(昭和元～2年 少国民新聞社発行)など愛知で発行された児童文学資料を展示します。 資料提供:上笙一郎氏(児童文化研究者)

■講師プロフィール■

原 昌 (はら しょう)

昭和6(1931)年 名古屋市生まれ

南山大学文学部英文学科卒

専門分野: 比較児童文学 (イギリス・アメリカ・日本)

市邨学園短期大学教授を経て、

昭和55年中京大学文学部教授、57年大学院研究科教授。

この間、米国ミネソタ大学大学院オナーラリー・フェロー、

台湾国立成功大学客員教授を歴任。

日本イギリス児童文学学会会長、日本児童文学学会会長などを務めた。

現在、中京大学名誉教授、愛知県子ども読書活動推進協議会会長。

児童文化功労者褒章(平成16年)、第9回新美南吉文学賞:『児童文学の笑い』

著書は裏面をご覧ください。





講師の主な著書・翻訳書

*印は展示中の図書

書名(著者名)	発行者	発行年	資料コード
*児童文学の笑い(原 昌/著)	牧書店	1974	1102461852
児童文学へのいざない(原 昌/著)	建帛社	1989	1105150364
比較児童文学論(原 昌/著)	大日本図書	1991	1105752414
児童文化概論(原 昌ほか/著)	建帛社	1975	-
児童文学概論(福田 清人、原 昌/共著)	建帛社	1971	1102461899
児童文化(赤座 憲久、原 昌/編)	福村出版	1982	1102364090
*ぼくたちは幸福だった ミルン自伝(アラン・アレグザンダー・ミルン/[著] 原 昌/訳)	研究社出版	1980	1102824805
どろぼうとおんどりこぞう(ナニー・ホグロギアン/ぶん・え はら しょう/やく)	アリス館	1976	1104916245
*るすばんをしたオルリック(デイビッド・マッキー/ぶん・え はら しょう/やく)	アリス館	1977	1104891745
*どれがぼくのおうちになるのかな?(ロン・マリス/ぶん・え はら しょう/やく)	アリス館	1983	1104894371
いまは だめ(デイビッド・マッキー/ぶん・え はら しょう/やく)	アリス館	1983	1104875518
じろり じろり どうしてけんかになるの?(デイビッド・マッキー/ぶん・え はら しょう/やく)	アリス館	1985	1104875509
どこにいるの、くまくん(ロン・マリス/ぶん・え はら しょう/やく)	アリス館	1986	1104891988
ふしぎの国のアリス 世界の名作全集 4(ルイス・キャロル/原作 原 昌/訳)	国土社	1990	1105339152

●企画展示「あいちの生んだ作家展」開催中!

愛知出身、愛知で活動する作家など、愛知ゆかりの作家の著書を展示・貸出しています。

期間：平成23年2月23日(水)まで 会場：1階から3階各ロビー

1階：明治～昭和の作家/児童文学 2階：特別展示「あいちの児童文学」

3階：現代の作家など

【お問合せ】

愛知県図書館 総務課 企画グループ

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-9-3

Tel 052-212-2323 Fax 052-212-3674

<http://www.aichi-pref-library.jp/>

【交通案内】

- ・地下鉄/鶴舞線 または 桜通線「丸の内」下車
8番出口から北へ徒歩5分
- ・市バス/名古屋駅から幹名駅1・名駅14
「愛知県図書館」下車徒歩3分

【開館時間・休館日】

午前10時～午後8時(土・日・祝日は午後6時まで)

休館日：月曜日、毎月第2木曜日(ただし、平成23年1月10日[月・祝]は開館、翌11日[火]は休館)



～おかげさまで20周年～

愛知県図書館は平成23年4月に開館20周年を迎えます。

(平成3年に栄地区から移転しました)



“あいちごくん”は愛知県内図書館横断検索のマスコットキャラクターです